

出典:インターネット←



奈良の大仏建立を視察←

余の人生56年間、波瀾万丈であった。

余・聖武天皇、環境的には祖祖母、祖母、叔母、娘が女性天皇であった。これは、余が生前攘夷したことと合わせて、病弱であったことが原因である。また、この事は、余をきわめて熱心な仏教信者にした。そして、その仏教を国分寺や仏像で天皇および朝廷の権威を示すことにしたのだ。国分寺の名は、遥か未来の平成時代、JR中央本線の駅名にもなっているという。誠に名誉あることだと思う。

皆の者に言う。余・聖武天皇のキーワードは、『病弱』、『仏教』、『国分寺』である。←